

# うに郷通信

No.89

平成28年(2016)11月



発行：宇仁郷まちづくり協議会 (編集:情報部会)

## 第9回コスモスまつりを開催しました



10月23日(日)第9回コスモスまつりを旧宇仁幼稚園周辺で開催しました。今年のコスモスは猛暑かつ雨の降らない異常な天候が続いたため発芽が遅れ、コスモスまつりに間に合うかどうか関係者もやきもきしましたが、休耕田や道路脇のコスモスがまつりに合わせたように咲き誇り、まつりを盛り上げてくれました。

宇仁の里ふるさと太鼓による和太鼓演奏のオープニングに続いて式典があり、全員で体操をした後に恒例の3コースに分かれたウォーキングやあそび広場、アロマクラフトなどのイベントが行われました。特に今年は、宇仁郷歴史資料館開設1周年を記念して、宇仁っ子ふるさとガイド隊の案内による里山散策、播州弁検定試験、DVDビデオによる播磨国の歴史紹介なども実施され、コスモスまつりに花を添えました。

会場内のテントでは、おなじみのおでんやドリップコーヒー販売のふれあい喫茶、カレーライスやドリンクの販売、地元的新鲜野菜や花木および協議会で育てた花苗の販売もあり、参加者を楽しませました。

最後に播州弁検定試験の結果発表とお楽しみ抽選会があり、秋の1日を楽しく過ごすことが出来てまつりは無事終了しました。(事務局)

## 住宅区域学習会のお知らせ

宇仁地区では、平成23年度に「新規居住者区域」を指定するなど地域の担い手定住の取り組みを進めてきました。指定から5年を経過し、区域の見直しや空き家対策、旧小学校グラウンドの跡地利用など、新たな土地利用計画策定に向けての学習会が下記の日程で行われます。なお、詳細は各町の回覧、案内等でご確認ください。

町名	開催日	開催時間	開催場所
田谷町	11月4日(金)	19時30分より	田谷町公民館
鍛冶屋町	11月6日(日)	19時30分より	鍛冶屋町公会堂
小印南町	11月11日(金)	19時30分より	小印南公民館
油谷町	11月13日(日)	19時30分より	油谷町公会堂
青野町	11月25日(金)	19時30分より	青野町公民館
国正町	12月2日(金)	19時30分より	国正町公会堂

(定住促進部会)

## ほっとトークだより

毎月第4火曜日午前10時から、ふれあい館で「子育てほっとトーク」をしています。毎月参加の方や、久しぶりに子どもと一緒に参加の方、初めて参加の方、色んな方と毎週楽しく、子どもの成長を喜んだり、戸惑っていることを話したりして、お母さんがほっとできるお手伝いをさせていただいています。

毎月開催していますので、子育て中のお母さんに是非来て頂けたら嬉しいです。

(子育てほっとトーク)



## 地域主体の自主運行バス先進地を視察しました

宇仁地区では現在ネッピーバスが午前と午後に各1往復運行されていますが、便数が少ないため出かけたい時間帯に合わないことと、戸数の多い小印南町・青野町が路線から外れていること等が利用者の少ない一因とも考えられます。今後1人で出かけたい人がますます増えてくると思われることから、加西市からミニバスの提供を受けて買い物や病院へ行きたい人達のために宇仁地区主体でデマンドバスの運行をすればとの意見があります。

そこでまず現在これらの体制を実施している先進地を視察することになり、10月5日(水)加西市都市計画課2人と宇仁郷まちづくり協議会6人が参加して、淡路市の長沢地区と山田地区の担当者から運行状況を聞いてきました。

説明によると、運行コースの設定、運転手の確保、運賃、運営費の不足など、実施上の色々な課題と苦労話がありましたが、まず、地域の人々の意見を聞き入れ理解を得ることが一番大切なことだとの話でした。

今後の進め方については、市のふるさと創造部が説明会やアンケートを取りながら順を追って宇仁地区と連絡を密にしてやっていくとのことですので、その際には皆さまご協力のほどよろしくお願いします。

(宇仁郷まちづくり協議会会長 常峰八郎)



## スポーツクラブ21の紹介～ウォーキング部～

ウォーキング部は、皆様の健康を維持、増進にとの思いで活動しています。しかし、ウォーキングはいつでも、どこでも気軽に歩けるということで、クラブの活動として体(てい)をなしていません。故荒田さんと休部寸前をどのように立て直すかと随分と話し合ったものです。結論として、ウォーキング部は新春に光明寺までの登山と秋に行楽を兼ねたハイキングツアーの年2回の行事を行うことに決めました。荒田さんは昨年亡くなられましたが、背中をいつも押してもらっているような気がしているのでウォーキング部を何とか続けていきたいと思っています。



直前に迫ってきましたが今年は11月5日(土)に気候の温暖な小豆島へ行く予定です。寒霞渓は日本三大渓谷(他は、妙義山、耶馬渓)の一つとして見逃せない絶景を満喫していただけます。登山組はそこから瀬戸内海で一番高い星ヶ城山まで登ります。散策組は展望台から眼下を見下ろしたあと、二十四の瞳映画村へ行きます。高峰秀子主演の映画は懐かしい思い出ですが、ここは、2作目の田中裕子が主演のロケ地となっています。きっと楽しんでいただけたと思っています。

(スポーツクラブ21 ウォーキング部)

## 宇仁郷歴史資料館だより ③-7 近世の宇仁郷

### (5) 旗本・八木家(加東市穂積)

赤穂藩浅野長矩の江戸城刃傷事件(1701)で赤穂藩が取り潰された後、但馬国養父郡の「旗本・八木家」が赤穂藩の郡奉行所であった穂積の陣屋を用いて明治4年の廃藩置県(1871)まで当地を統治しております。

旗本・八木家は赤穂藩の領地の一部を所領とし、加西郡では鍛冶屋・油谷・田谷・青野・小印南・下郷(西脇市岡崎)村、加東郡においては大門・野村・穂積・牧野・吉馬・曾我村の12ヵ村でありました。

旗本・八木家は但馬国養父郡八木谷の土豪で、徳川家康に仕え江戸城の改修、伊勢内宮の造営の功績が認められ4,000石の幕府奉行となりました。八木家の当主は江戸に住み、穂積の陣屋には郡奉行を置かず代官が庄屋を通じて村を統治していました。八木家の家人は穂積に住み、穂積町の墓地の一角に土堀で囲まれ門扉のある八木家の墓があり、今でも縁者による供養がなされています。



開館日 第1・3日曜9時30分～12時